

TCカレッジ 令和4年度セミナー（技術・研究支援概論1） 第4回講演会（株式会社パーキンエルマー・ジャパン）

大気中マイクロプラスチックの環境動態把握 —産学連携による微小高分子同定法の開発—

◆◆◆ 講演概要 ◆◆◆

マイクロプラスチックは海洋や河川のみならず、大気中からも検出されています。しかし、その実態とヒトへの影響は明らかになっていません。2021年より早稲田大学の大河内教授を中心とし、環境研究総合推進費「大気中マイクロプラスチックの実態解明と健康影響評価」略称：「AMΦプロジェクト」が始まりました。TCカレッジ協力メーカーである株式会社パーキンエルマー・ジャパンは、プロジェクト全体の基盤技術にあたる微小高分子同定法の開発活動に、プロジェクト最初期から参画されています。本講演では、大気中マイクロプラスチック（Airborne Microplastics; AMPs）の現状と課題、共同研究を始めた経緯、プロジェクトの成果、今後の展望を俯瞰した後、産学連携の産業界へのメリットについてお話しいたします。

本セミナーから、今後の産学連携による研究や研究支援を行う際の参考にいただければ幸いです。

2023年1月11日（水） 13:30 ~ 15:00

オンライン開催

参加費無料

司会・進行：東京工業大学オープンファシリティセンター 研究基盤戦略室 梶谷 孝

開会挨拶・TCカレッジの紹介（5分） 東京工業大学 TCカレッジ長 江端 新吾

講演 株式会社パーキンエルマー・ジャパン 分析機器事業部
アプリケーションリサーチラボ シニアプロダクトスペシャリスト 新居田 恭弘

- ・パーキンエルマーの産学連携への取り組み
- ・AMΦプロジェクトの概要
- ・大気中マイクロプラスチックの現状と課題
- ・ μ FTIR ATRイメージングによるAMPs同定法の開発
- ・活動を通してパーキンエルマーが得たもの



質疑応答（10分）

閉会挨拶（5分） 株式会社パーキンエルマー・ジャパン 分析機器事業本部
東日本営業部 部長 山本 瑞夫

参加方法

どなたでもご参加いただけます。
右のQRコードからご登録の上、
ご参加ください。



<https://www.ofc.titech.ac.jp/>

お問合せ先

東京工業大学オープンファシリティセンター
TCカレッジ事務局
tccoll-office@ofc.titech.ac.jp